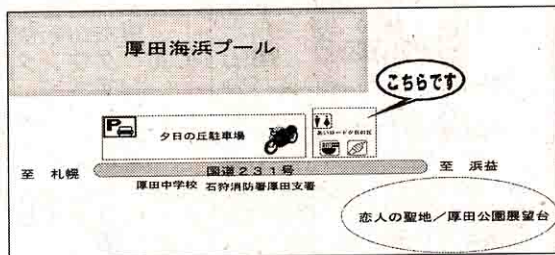


# 観光案内所あいロード 夕日の丘18日オープン

恋人の聖地・厚田公園展望台近く



↑「恋人の聖地」近  
くの「あいロード」夕  
日の丘観光案内所



日本海へ落ちる夕日の輝きが素晴らしく、「恋人の聖地」として若いカップルを中心に人気上昇中の厚田公園展望台（石狩市厚田区）近くに18日、観光案内所「あいロード夕日の丘」がオープンする。通称「あい（愛）ロード」の国道231号に面し、「夕日の丘駐車場」に隣接、「厚田海浜プール」とともに新しい観光拠点を形成する。

厚田公園展望台が道内初の「恋人の聖地」に指定されたのを受け、市内にキャンパスを持つ藤女子大生らが参画し、新たな観光振興プランづくりがスタート。厚田公園と同じく日本海を望み、ハート形モニュメントで親しまれる「浜益ふるさと公園」展望台（同市浜益区）を含む同市全域を通る国道231号を「あいロード」と名付けた。「あいロードスイーツ」やカップルで楽しめる「あいロードメニュー」、クリリスマスイベントなど新企画を切れ目なく展開した結果、石狩鍋との相乗効果もあって石狩への新たな来訪者も徐々に増加中という。

同案内所は11月30日まで営

業。時間は午前10時から日没後30分程度。地場産のそば、うどん、ソフトクリームや野菜類に加え、厚田地区の女性農家による手作りみそ、シソジュース、トマトなど「石狩・厚田にこだわった商品」を原則としているのが特徴。

18日は地域の和太鼓サークル「厚嵐会」演奏でオープニング、石狩鍋復活プロジェクト推進団体「あき味の会」の石狩鍋提供（先着100人）、石狩北商工会女性部、青年部がホタテ焼き、JA北いしかりが「緑の豆腐」を販売する。地場産そば、ソフトクリームなどは半額サービスマスで、先着順に石狩美術館、石狩温泉番屋の湯サービスマスも進呈する。